

根白報

人口のうごき

(9月1日現在)	(8月中)
人口・33,340	出生・28
男・16,003	死亡・29
女・17,337	転入・54
世帯・6,539	転出・74

規模別の集計結果

規模別	事業所数	従業者数
総数	1667	8431
1~4人	1291	2643
5~9人	216	1346
10~29人	128	1963
30~49人	21	760
50~99人	7	530
100人以上	4	1189

業種別の集計結果

	総数	製造業	商業	建設業	サービス業	その他
44年	1667	260	781	211	349	66
従業者数	8431	2856	2452	1031	1424	668
41年	1605	244	725	213	354	69
従業者数	8289	2863	2159	1191	1476	600
38年	1469	212	723	172	312	50
従業者数	6552	2192	2052	756	1113	439

これは、農家の二種兼業がふえたこと、世帯の細分化

これによると、本市の事業所総数は千六百六十七で、前年(四十二年)より六十二事業所、前々年(三十八年)より百九十八事業所それぞれ多くなっています。

また、この事業所数を業種別にみると、商業が七百八十一で全体の約半数(四六・八%)を占めており、続いてサービス業の三百四十九(二〇・九%)、製造業の二百六十一(一五・六%)、建設業二百一十一(一二・七%)などがおもなものとされています。

しかし、従業者数から見た場合、トップは製造業で二千八百五十六人、と全体の約三分の一(三三・九%)を占めており、一事業所当たりでは平均十人強となっていますが、総事業所数の約半数を占めている商業では、二千四百五十二人で

零細企業が8割も

それによると、本市の事業所総数は千六百六十七で、前年(四十二年)より六十二事業所、前々年(三十八年)より百九十八事業所それぞれ多くなっています。

また、この事業所数を業種別にみると、商業が七百八十一で全体の約半数(四六・八%)を占めており、続いてサービス業の三百四十九(二〇・九%)、製造業の二百六十一(一五・六%)、建設業二百一十一(一二・七%)などがおもなものとされています。

しかし、従業者数から見た場合、トップは製造業で二千八百五十六人、と全体の約三分の一(三三・九%)を占めており、一事業所当たりでは平均十人強となっていますが、総事業所数の約半数を占めている商業では、二千四百五十二人で

総事業所数一、六六七

事業所統計結果まとめ

二年おきに実施される事業所統計調査は、農業関係を除く全事業所について七月一日現在で行なわれました。市ではその調査票(副票)によって集計を急いでいたが、このほど結果がまとまり、概数として発表になりました。

それによると、本市の事業所総数は千六百六十七で、前年(四十二年)より六十二事業所、前々年(三十八年)より百九十八事業所それぞれ多くなっています。

また、この事業所数を業種別にみると、商業が七百八十一で全体の約半数(四六・八%)を占めており、続いてサービス業の三百四十九(二〇・九%)、製造業の二百六十一(一五・六%)、建設業二百一十一(一二・七%)などがおもなものとされています。

しかし、従業者数から見た場合、トップは製造業で二千八百五十六人、と全体の約三分の一(三三・九%)を占めており、一事業所当たりでは平均十人強となっていますが、総事業所数の約半数を占めている商業では、二千四百五十二人で

26日に台風が?

昔から十一月三日(文化の日)は圧倒的に晴天の日が多いといわれています。このように特定の日の天気は、その前後の日に比べていちじるしく違う場合を「特異日」といいます。台風にも特異日があり、八月二十八日、九月十六日、九月二十六日はしばしば大型の台風が上陸しています。

これまでのケースを調べてみると、次のとおりです。大きな被害をこうむった

「歌」の版權を寄贈



「白根あけ男の意気」が、おなじみの白根音頭になり、郷土の民謡として、みなさんに親しまれている「白根あけ男」と、情緒豊かな「四季の白根」の版權が市へ寄贈になりました。

この「白根あけ男」は現東東在住の加藤高成さん(市内戸頭生まれ)が作詩作曲された「四季の白根」は内山謙六さん(市内一ノ町)作詩、加藤さん作曲によるもので、三十二年ころから歌い出されたものです。八月二十日市役所を訪れた加藤さんからこの版權が寄贈された市からは感謝状が贈られました。目録を手渡す加藤さん(右)

市内に新工場ふたつ

ひとつはすでに創業開始

市内へ新しく二つの工場が建設されます。

そのひとつは、理研電線が庄瀬(次郎右エ門興野)地区に建設する新工場で、次郎右エ門興野から田尾へ通する道路と、風新田から榎筒へ通する道路の交差点付近約三万八千平方(三・九)の水田を埋めて、約一万四千平方(四・二)の工場を建設しようとしています。

工事は来春早々から始められ、秋ごろには創業にはいる予定です。この新工場での作業内容は、能登工場とはほぼ同様ですが、大幅に機械化がとられて、能登工場の半分の従業員で倍以上の生産があげられるものと見られています。

もうひとつは、本社を村松町にも富士精密計器製作所の進出です。

この工場は、昭和二十六年に群馬県前橋市で創業を開始した「水産器」の製作所で、翌二十七年に本県堀之内町に移転してきました。さらに同三十二年十月に現在の村松町

に本社工場を移し、今回白根工場建設となったものです。建設された場所は理研通りの東寄り、九月八日現場で創業記念式典が行なわれ、正式に創業を開始しました。

市議会十九日から

市議会九月定例会は十九日招集され、保育所条例の一部改正や、災害救助条例の制定一般会計補正予算などが審議されます。たかさんのかたの傍聴をおすすめします。

年金コーナー

最近、とみに老人福祉の問題が一般の関心を集めるようになっています。これは、身近に不幸な老人の生活をみたり聞いたりするにつけ、なんとかしてあげたいという気持ちが自然とわいてくるからでしょう。

敬老の日(九月十五日)がもうけられたのも、こうした世論を背景にしたものであり、国民年金制度のなかに老齢福祉年金という制度を盛りこんだのも、老人に少しでも楽しうとするものといえます。

「核家族」が増加最近の日本人の寿命は、生活環境の改善、医学の進歩などによって、たいへん伸びてきました。将来も現在以上に伸びていくと予想されており、わが国の人口構成は急速に高齢化してきています。最近「核家族」ということが、よくいわれています。これは家族の構成が夫婦と子どもだけの間に、祖父祖母は別の独立した生活を送るという趣意を意味しますが、将来、この傾向がますます強まるものと思われています。

どうしても老人の生活の問題は、社会全体で解決する必要があるわけで、年金制度はその対策の中心をなすものとして生まれてきたのです。

自分の将来は自分で保障

いま働きかぎの若い人たちの中には、自分自身の老後の問題について、あまり真剣に考えていない人もかなりあります。未来に無限の可能性をもつ若人としては、むしろこの方が当然といえるかも知れませんが、やがては年をとって働けなくなる時がやってきます。そのときにな

「核家族」が増加最近の日本人の寿命は、生活環境の改善、医学の進歩などによって、たいへん伸びてきました。将来も現在以上に伸びていくと予想されており、わが国の人口構成は急速に高齢化してきています。最近「核家族」ということが、よくいわれています。これは家族の構成が夫婦と子どもだけの間に、祖父祖母は別の独立した生活を送るという趣意を意味しますが、将来、この傾向がますます強まるものと思われています。

どうしても老人の生活の問題は、社会全体で解決する必要があるわけで、年金制度はその対策の中心をなすものとして生まれてきたのです。

自分の将来は自分で保障

いま働きかぎの若い人たちの中には、自分自身の老後の問題について、あまり真剣に考えていない人もかなりあります。未来に無限の可能性をもつ若人としては、むしろこの方が当然といえるかも知れませんが、やがては年をとって働けなくなる時がやってきます。そのときにな

年金で老後の楽しい生活を

「敬老の日」にあたって、老人の福祉問題を考えるとともに、年金制度の意義を再認識し、自分が加入している年金、あるいは加入しなればならない年金制度のしくみをよく知っておく必要があるとされています。

近代国家、特に先進諸国では、社会保障の制度が非常に進んでいます。ゆりかごから墓場までといわれるイギリスのように、老後や不慮の事故から国民の生活を守る「年金制度」が、めざましく完備している国もあります。

わが国も、昭和三十六年に国民年金制度が誕生して、日本国民ならだれもがひとりで入っているという「国民年金」時代にはいりました。

このように「国民年金」の体制が整えられたのは、国民ひとりひとりが、自分だけの力で老後や不慮の事故に耐えるだけでなく、みんなでおたがいに助け合う相互扶助の精神によって、国民全体のしあわせを築き上げようとするところにあるのです。